

森林資源の循環利用の促進に関する 年次報告書



令和8年10月
鹿児島県

は じ め に

森林は、県土を守り、清らかな水や美しい景観を提供するとともに、生物多様性を保全し、地球温暖化の主な原因とされる二酸化炭素を吸収・貯蔵するはたらきを有するほか、木材をはじめとする林産物を供給するなど、安心・安全な県民の生活になくてはならない県民共通の財産です。

これらの森林のうち、本県のスギ・ヒノキの人工林は本格的な利用期を迎えており、この豊富な森林資源を循環利用することにより、森林の公益的機能の持続的な発揮と林業の「稼ぐ力」の向上を図ることが重要となっています。

しかしながら、林業の採算性の悪化、森林所有者の高齢化及び不在村化等により、手入れの行き届いていない人工林や皆伐されたまま植林されずに放置された森林が増加しつつあり、公益的機能をはじめとする森林の多面的機能の低下が懸念されています。

このため、森林の有する機能が発揮されるとともに、森林資源が将来にわたり活用され、地域が発展することを目指して「森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（通称：かごしまみんなの森条例）」が議員提案により平成29年12月に制定され、再造林の推進や県産材の利用促進など、森林資源の循環利用の促進に関する取組を継続的かつ包括的に展開していくこととなりました。

今回、本条例第21条に基づき、令和7年度に実施した森林資源の循環利用の促進に関する施策及びその成果等を取りまとめましたので報告します。

森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例（抄）

（施策の実施状況の報告等）

第21条 知事は、毎年度、県議会に森林資源の循環利用の促進に関して前年度に実施した施策及びその成果に関する報告書を提出するとともに、これを公表しなければならない。

目 次

I	令和7年度に実施した施策及びその成果	5
1	推進体制の整備	5
2	森林の整備及び保全	6
3	県産材の生産体制の強化	8
4	再造林及び間伐等の促進	10
5	流通加工体制の整備	12
6	県産材の利用促進	14
7	県産木材製品の国内販売等の促進	16
8	県産材の有効活用の促進	17
9	人材の確保及び育成	18
10	特用林産物の振興	20
11	普及啓発及び木育の推進	22
	(参考) 林業の主要指標の推移	24
II	みんなの森づくり県民税関係事業の取組状況〔令和7年度〕	25
	(別冊) 森林資源の循環利用の促進に関するかごしま県民条例	

I 令和7年度に実施した施策及びその成果

1 推進体制の整備（条例第10条関係）

森林資源の循環利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、各種会議等を開催し、行政と林業関係者間の情報共有を図るとともに、推進体制の整備に向けた協議等を行った。

主な取組等 未来の森林づくり推進本部会議：1回
 地域未来の森林づくり推進会議：5流域

事業名	取組及び成果等
(1)育ててつなぐ森林づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業	○木材生産、間伐、再造林などの取組を総合的かつ一体的に推進するための会議の開催 ・未来の森林づくり推進本部会議の開催：1回 ○普及啓発活動、技術研修会の開催 ・地域未来の森林づくり推進会議の開催：5流域



未来の森林づくり推進本部会議
 (育ててつなぐ森林づくり推進事業)



地域未来の森林づくり推進会議
 (育ててつなぐ森林づくり推進事業)

2 森林の整備及び保全（条例第 11 条関係）

森林の有する多面的機能の発揮を図るため、適切な森林施業に必要な森林調査や森林所有者の合意形成などの地域活動を支援するとともに、「森林経営管理市町村サポートセンター」による巡回指導や地域林政アドバイザーの育成など森林経営管理制度に取り組む市町村への支援を行った。

主な取組等 地域活動対象森林面積：30.0ha
サポートセンターによる市町村巡回指導等：252 回
地域林政アドバイザー育成研修の実施：3 日間

事業名	取組及び成果等
(1)森林整備地域活動支援事業	○森林経営計画の作成、森林施業の集約化のための森林調査、森林所有者の合意形成及び既存路網の簡易な改良 ・地域活動対象森林面積：30.0ha
(2)市町村森林経営管理総合支援事業	○市町村が取り組む森林経営管理制度に関するサポートセンターを通じた業務支援や、地域林政アドバイザーの育成・確保に必要な研修の開催 ・各地区説明会や検討会：154 回 ・市町村への個別訪問指導：98 回 ・地域林政アドバイザー育成研修：3 日間、受講者 9 名
(3)森林の集約化モデル地域実証事業	○小規模・分散した森林の集積・集約化を促進するため、林業事業者や市町村などの関係者による合意形成や ICT を活用した森林調査など、集約化のモデルとなる取組を支援 ・モデル地域：2 地域
(4)森林デジタル情報整備支援事業	○森林経営管理制度を推進するため、最新の衛星画像データを作成し、市町村に提供 ・衛星画像データ作成面積：1,465 km ²
(5)市町村森林管理技術者等実践研修事業	○市町村職員を対象とした森林管理等に必要な知識や技術に関する研修の実施 ・森林環境譲与税活用研修：1 回、森林整備等実践研修：1 回 各地区研修：7 地区
(6)多様な樹種による再造林支援事業	○市町村が行う再造林の取組を支援するため、コスト削減とスギ花粉発生量減少の効果が期待できるエリートツリーやスギ以外の樹種について、育林技術指針を整備するための調査を実施 ・エリートツリー等の試験地の調査：4 箇所
(7)森林管理適正化支援事業	○森林経営管理制度に基づき市町村が行う林業経営の適否判断基準を作成するための調査を実施 ・県本土のヒノキ人工林の林分調査：26 箇所 ○森林経営計画の伐採可能量やCO ₂ 吸収量の算定基準となる大島地区仮想収穫表を見直すための調査を実施 ・大島本島内の天然生広葉樹林の林分調査：33 箇所



集約化対象森林の確認
(森林整備地域活動支援事業)



森林経営管理制度の住民説明会
(市町村森林経営管理総合支援事業)



地域林政アドバイザー育成研修
(市町村森林経営管理総合支援事業)



集約化構想策定に向けた協議
(森林の集約化モデル地域実証事業)



森林環境譲与税活用研修
(市町村森林管理技術者等実践研修事業)



早生広葉樹植栽試験地
(多様な樹種による再生林支援事業)

3 県産材の生産体制の強化（条例第 12 条関係）

木材を安定的かつ効率的に生産するため、生産基盤となる森林管理道、林業専用道等を、それぞれの目的・役割に応じて計画的に整備するとともに、低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入を支援した。

主な取組等	森 林 管 理 道：	2,346m
	林 業 専 用 道：	500m
	森 林 作 業 道 等：	99,050m
	路 網 整 備 合 計：	101,896m
	高性能林業機械：	1 台

事 業 名	取組及び成果等
(1)林道事業	○機械化等による効率的な森林施業に必要な森林管理道、林業専用道を計画的に整備 ・森林管理道：2,346m ・林業専用道：315m
(2)造林補助事業（一部）	○間伐材の搬出等を効率的に実施するための森林作業道の整備を支援 ・森林作業道：26,585m
(3)次世代ふるさとの森再生事業（一部）	○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の整備を支援 ・林業専用道：185m ・森林作業道：5,704m
(4)ふるさとの森生産性強化対策事業（一部）	○間伐材の搬出を効率的に実施するための林業専用道及び森林作業道の整備を支援 ・森林作業道：52,155m
(5)林業・木材産業構造改革事業（一部）	○森林整備の効率的かつ円滑な実施及び低コスト作業システムの構築を図るために必要な高性能林業機械等の導入を支援 ・高性能林業機械：1 台
(6)育ててつなぐ ^{もり} 森林づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業	○間伐材等の搬出に必要な路網の整備を支援 ・作業路及び集材路：14,606m（未来につなぐ森林づくり推進事業繰越含む）



森林管理道の整備
(林道事業)



森林管理道の活用状況
(林道事業)



林業専用道の整備
(次世代ふるさとの森再生事業)



森林作業道の整備
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



高性能林業機械の導入
(林業・木材産業構造改革事業)



作業路の利用状況
(育ててつなぐ^{もり}森林づくり推進事業)

4 再造林及び間伐等の促進（条例第13条関係）

多様で健全な森林を育成するため、造林補助事業等により再造林や間伐等の森林整備を推進するとともに、再造林等のスマート化による低コスト・省力化の取組を支援した。

また、再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた採穂園等の整備や苗木生産者の確保・育成、優良種穂の配付等に取り組むとともに、スギコンテナ苗得苗率向上のための調査や下刈り作業の省力化の検証等を行った。

主な取組等 人工造林：1,296ha（うち再造林：1,265ha）
間伐：1,367ha（うち搬出間伐：1,058ha）
（※実施面積は補助事業以外も含む）

事業名	取組及び成果等
(1)造林補助事業（一部）	○多様で健全な森林を育成するための人工造林、下刈、間伐等の森林整備への支援 ・人工造林：1,224ha ・除伐：490ha ・下刈：4,197ha ・間伐：433ha ほか
(2)種苗事業	○再造林に必要な優良苗木の安定的な供給に向けた採穂園の整備、穂木採取支援、コンテナ苗生産施設の整備支援、苗木生産技術向上講座の開催、苗木生産相談員の設置、需給連絡協議会の開催等 ・採穂園造成への支援：1,24ha ・穂木採取への支援：375,000本 ・コンテナ苗増産への支援：278,600本 ・トレーサビリティ（品種の明確化）への支援：180,000本 ・コンテナ苗生産施設整備への支援：育苗施設、散水施設、コンテナ容器等 ○優良種穂の採取・配分 ・スギ穂：82,000本
(3)次世代ふるさとの森林再生事業（一部）	○間伐への支援 ・搬出間伐：121ha
(4)ふるさとの森林生産性強化対策事業（一部）	○人工造林及び間伐への支援 ・人工造林：11ha ・搬出間伐：432ha
(5)森林資源情報の高度利用支援事業	○森林調査の省力化を図るため、航空レーザ計測による森林資源解析の実施 ・森林資源解析：8,056ha
(6)再造林等のスマート化支援事業	○再造林等のスマート化による低コスト・省力化の取組を支援 ・ドローンによる苗木運搬等の取組への支援：3件
(7)育ててつなぐ森林づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業	○間伐等の森林整備への支援 ・除伐・つる切り：309ha、機能増進間伐：41ha、間伐：83ha（未来につなぐ森林づくり推進事業繰越含む） ○人工林伐採跡地における再造林等への支援 ・再造林：716ha ・防護柵設置：71,531m ・下刈り：2,572ha ・意欲ある森林所有者による再造林：46ha、下刈り：198ha ○スギコンテナ苗得苗率向上のための調査 ・各生産地における育苗条件別の得苗率を調査・分析：7箇所 ○下刈り作業の省力化の検証 ・下刈り時期の検証及び現地条件に応じた下刈り実施フローチャートの作成
(8)多様なニーズに応える森林づくり推進事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業	○人工林伐採跡地における再造林（花粉の少ない苗木及び広葉樹）等への支援、針広混交林等へ誘導する取組への支援 ・再造林：336ha ・防護柵設置：30,220m ・混交林誘導伐：2ha



再造林施行箇所
(造林補助事業)



苗木生産技術向上講座
(種苗事業)



搬出間伐の状況
(ふるさとの森生産性強化対策事業)



ドローンによる苗木運搬状況
(再造林等のスマート化支援事業)



間伐施行箇所
(育ててつなぐ森林づくり推進事業)



スギコンテナ苗の育苗条件別の得苗率調査
(育ててつなぐ森林づくり推進事業)

5 流通加工体制の整備（条例第14条関係）

県産材を低コストで安定的に供給できる体制を構築するため、ICTを活用した素材生産技術の実証などを行った。

また、木材製品の品質向上等による県産材の競争力強化を図るため、機械等級区分構造用製材のJAS認証取得の指導・助言を行うとともに、木材加工流通施設の整備、COC認証取得を支援した。

さらに、木材産業を取り巻く情勢の変化に対応するため、木材の需給及び流通の動向を的確に把握し、その情報発信に努めた。

主な取組等 木材加工流通施設の整備：1施設
ICTを活用した先進的な林業機械の実証・研修の開催：1回
COC認証取得者：3事業者

事業名	取組及び成果等
(1)林業・木材産業構造改革事業	○木材加工流通施設の整備のほか、同事業等により整備した木材加工流通施設等の効率的かつ効果的な利用を促進するための経営管理指導の実施 ・木材加工流通施設の整備：1施設 ・経営管理指導：5社(延べ6回)
(2)ICTを活用した県産材生産・流通スマート化推進事業	○林業・木材産業の「稼ぐ力」の向上に向けたスマート化の推進 ・ICTを活用した先進的な林業機械の実証・研修の開催：1回 ・森林作業道作設技術者育成研修の開催：1回 ・木材検収ソフトの活用研修会等の開催：4地域 ・原木安定供給地域協議会の開催：4地域
(3)木材需給対策事業	○木材の需給及び価格等に関する情報を収集し、毎月、県ホームページに掲載
(4)木材産業近代化対策事業	○木材・製材業者等を対象に素材や製材品の生産量、出荷量等の実態調査を実施 ・木材需給動向調査（素材生産量）：57件 ・木材業・製材業動向調査：129件
(5)かごしま材競争力向上促進事業（一部）	○JAS認証の取得促進 ・JAS認証取得に関する指導・助言：1工場
(6)かごしま認証材供給力強化促進事業	○森林認証材の供給体制を構築するため、県内の森林認証（COC）取得の取組を促進 ・森林認証制度に係るセミナーの開催：3地域 ・森林認証取得に向けたアドバイザー派遣：5事業者 ・森林認証取得支援：3事業者



木材加工流通施設（プレカット加工施設）の整備
（林業・木材産業構造改革事業）



中小企業診断士による施設導入事業体への経営指導
（林業・木材産業構造改革事業）



ICTハーベスタ実演会
（ICTを活用した県産材生産・流通スマート化推進事業）



森林作業道作設技術者育成研修
（ICTを活用した県産材生産・流通スマート化推進事業）



県森林認証促進セミナー
（かごしま認証材供給力強化促進事業）



森林認証取得に向けたアドバイザー派遣
（かごしま認証材供給力強化促進事業）

6 県産材の利用促進（条例第15条関係）

県産材を活用した木造施設等の整備や「かごしま緑の工務店」の活動を支援するとともに、施主に対する「かごしま木の家」等の普及・PRを実施したほか、かごしま材利用建築物コンクールの開催や木造率が低い非住宅建築物の木造化・木質化の取組の支援など、県産材の利用促進を図った。

また、かごしまJAS材を活用した建築物の建設を予定している事業者（市町村含む）を対象に木造建築エキスパートを派遣したほか、構造見学会を開催するなど、かごしまJAS材の利用促進を図った。

主な取組等 木造施設の整備：9施設
かごしま緑の工務店の活動支援：17社
木造建築エキスパートの派遣：3回

事業名	取組及び成果等
(1)木とふれあう環境づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業	○多くの人たちが木の良さを実感できる木造施設等の整備や、新規性・デザイン性に優れた木製品の開発を支援 ・木造施設の整備：6施設 ・木製品の設置：5件（遊具等） ・木製品の開発：3件（スマートフォン用木製スピーカー等） ○かごしま材利用建築物コンクールを開催し、デザイン性等に優れたPR効果の高い施設を表彰 ・コンクールの開催：1回（5者を表彰） ・受賞者の建築物を掲載した事例集の作成・配布：2,000部
(2)木材利用推進事業	○県産材の利用推進方策等についての協議等 ・木材利用推進協議会の開催：1回 ・建築物木材利用促進協定の締結：1件
(3)木のぬくもりあふれる「かごしま木の家」推進事業	○かごしま材を積極的に使用して家づくりに取り組む「かごしま緑の工務店」の登録及び活動支援、普及・PR ・かごしま緑の工務店の登録：162社（令和7年度末） ・かごしま緑の工務店の活動支援：17社 ・SNSを活用した広告配信：動画配信2回、静止画配信1回
(4)かごしま材競争力向上促進事業（一部）	○認証かごしま材の品質等の確認検査及び生産体制指導 ・品質等確認検査及び指導：13工場 ○木造建築の専門家派遣、構造見学会の開催 ・木造建築エキスパートの派遣：3回 ・構造見学会の開催：2回（116名）
(5)かごしまJAS材需要拡大事業	○設計技術者が非住宅建築物等の木造化・木質化に取り組みやすい環境を整備 ・非住宅木造建築の手引きの作成（県HPにて公開）
(6)みんなでつくる「かごしま木のまち」推進事業	○木造率の低い非住宅建築物の木造化・木質化の取組を支援 ・非住宅建築物の木造化・木質化の取組支援：3施設



木造施設等の整備
(木とふれあう環境づくり推進事業)



かごしま材利用建築物コンクール受賞施設
(木とふれあう環境づくり推進事業)



建築物木材利用促進協定締結式
(木材利用推進事業)



SNSを活用した「かごしま木の家」PR
(木のぬくもりあふれる「かごしま木の家」推進事業)



構造見学会
(かごしま材競争力向上促進事業)



木造建築エキスパートによる技術支援
(かごしま材競争力向上促進事業)

7 県産木材製品の国内販売等の促進（条例第 16 条関係）

県産材輸出促進協議会製材品部会や県産材輸出促進セミナーの開催などにより、関係者の情報共有及び連携強化を図るとともに、輸出業者が行う商談等に対する支援、海外の建築建材等展示会への合同出展など、付加価値の高い製材品の輸出拡大を促進した。

また、都市部で開催された展示会へ県産 J A S 製材品を出展するなど、県産木材製品の販路拡大を促進した。

〔 主な取組等 輸出業者等が行うトライアル輸出等に対する支援：6 社
都市部で開催される展示会への出展：1 回 〕

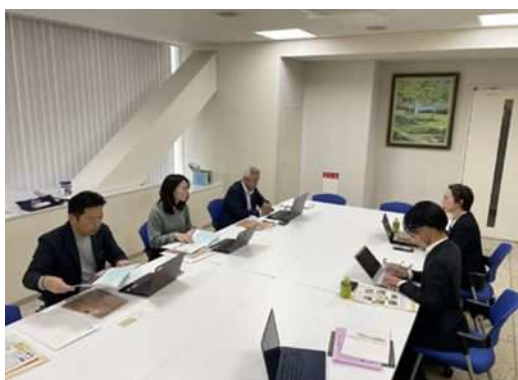
事業名	取組及び成果等
(1) 稼ぐ「かごしま材」輸出促進強化事業	○県産製材品の輸出拡大に向けた取組や支援を実施 ・県産材輸出促進協議会製材品部会の開催：1 回 ・県産材輸出促進セミナーの開催：1 回 ・輸出業者等が行う商談やトライアル輸出等に対する支援：6 社 ・海外の建築建材等展示会（韓国）への合同出展：1 回
(2) かごしま材競争力向上促進事業（一部）	○県産 J A S 製材品の販売拡大に向けた取組を実施 ・都市部の企業等に対する P R 活動：6 社 ・都市部で開催される展示会への出展：1 回



県産材輸出促進セミナー
（稼ぐ「かごしま材」輸出促進強化事業）



韓国の展示会への出展
（稼ぐ「かごしま材」輸出促進強化事業）



企業に対する P R 活動
（かごしま材競争力向上促進事業）



都市部の展示会への出展
（かごしま材競争力向上促進事業）

8 県産材の有効活用促進（条例第 17 条関係）

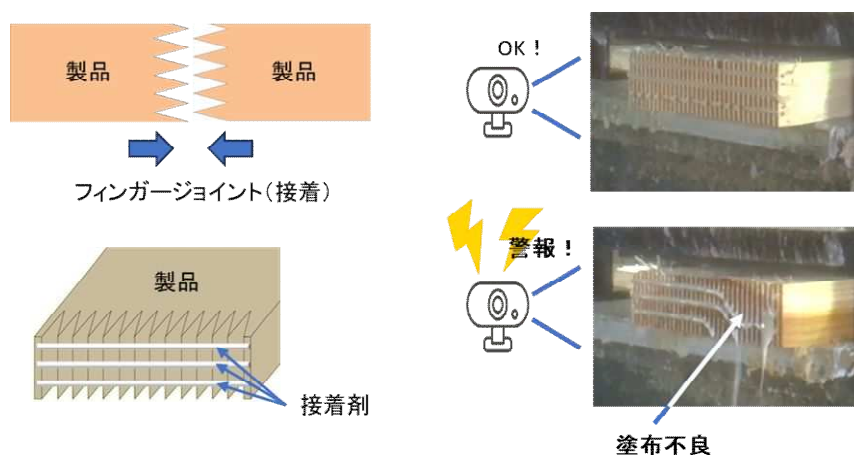
県産材の利用拡大を図るため、「たて継ぎ部接着不良検出装置の開発に関する研究」、「高温セット処理の適正化に関する研究」に取り組んだ。

〔主な取組等 新たな木製品・技術の開発に関する研究：2 課題〕

事業名	取組及び成果等
(1) 研究開発事業	○新たな木製品・技術の開発に関する研究 ・たて継ぎ部接着不良検出装置の開発に関する研究 ・高温セット処理の適正化に関する研究

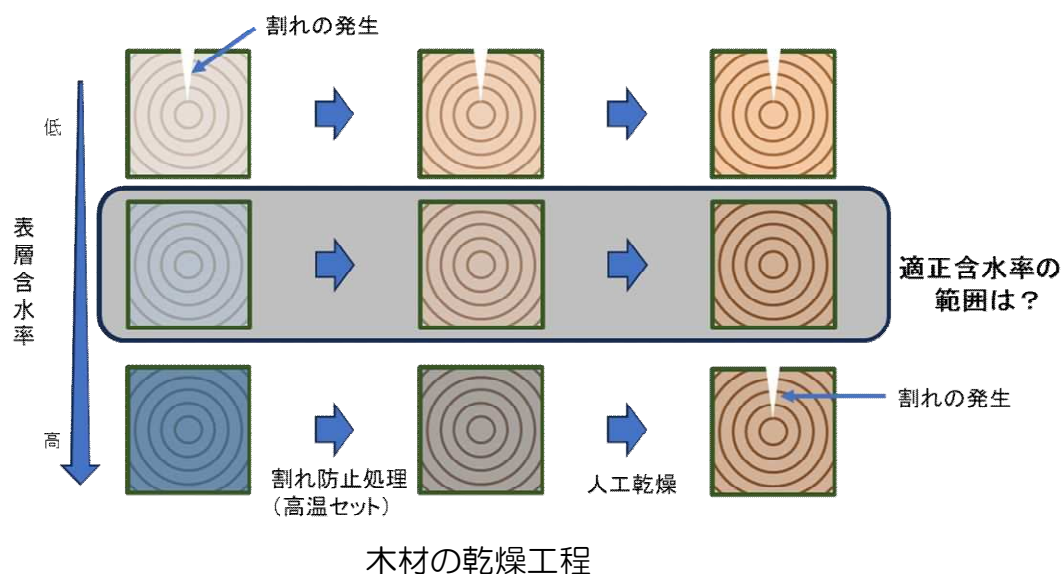
「たて継ぎ部接着不良検出装置の開発に関する研究」

接着剤の塗布不良を画像により検出するシステムの開発



「高温セット処理の適正化に関する研究」

割れの発生しない高温セット前の適正な表層含水率の把握と、その含水率調整方法の確立



9 人材の確保及び育成（条例第 18 条関係）

林業担い手の確保・育成を図るため、林業就業相談などの就業促進に取り組むとともに、技能レベルに応じた各種研修を「鹿児島スーパーきこり塾」として段階的かつ体系的に実施したほか、事業体が行う雇用拡大等の取組への支援や林業大学校の運営を行った。

また、建築物の木造化・木質化に必要な知見を有する設計者等を育成するため、非住宅建築セミナーや技術講習会を開催した。

主な取組等	「かごしま森の仕事体験セミナー」入門研修（5日間）：2人
	短期研修（12日間）：13人
	森林経営プランナー育成研修：全体研修2回
	地域研修6回
	かごしま林業大学校の運営：研修生13人
	非住宅建築セミナー：1回
	建築関係者への技術講習会：14回

事業名	取組及び成果等
(1)林業担い手確保・育成総合対策事業	○林業就業促進のためのPR・相談・情報提供活動等の実施 ・「鹿児島きこりNET」を活用した情報発信やオンライン就業相談会の開催 ・高校生等を対象にしたバスツアーの実施（6回） ・「かごしま森の仕事体験セミナー」の開催（15人） など ○大学や関係団体と一体となった「鹿児島スーパーきこり塾」の実施 ・技能講習・安全教育等（159人） ・森林・林業リカレント研修（14人） ・実践研修（高性能林業機械4人、再造林効率化3人） ・再造林・保育技術者育成研修（6人） ・森林経営プランナー育成研修（新規育成者数13人） ・安全指導者育成研修（13人） ・高度技能者育成研修（15人） など ○「意欲と能力のある林業経営者」の育成・強化等 ・雇用拡大等の取組支援（10事業体） ・雇用管理改善等指導（研修会2回、巡回指導等115回、改善指導等5回） ・作業システム改善指導（17事業体、128回） ・林業労働安全衛生巡回指導（23事業場） ○林業大学校の運営 ・第1期研修生（13人） ・研修日数215日（延べ1,269時間） ・運営協議会の開催：1回 ・サポートチーム会議の開催：1回 など
(2)地域リーダー活動促進事業	○若手林業従事者を対象に地域リーダー養成講座を行うとともに、指導林家・指導林業士・青年林業士等の活動を支援 ・地域リーダー養成講座の開催（8人） ・地域リーダー等技術研修・交流会の開催（72人） ○地域リーダーの認定 ・指導林家：1人 ・指導林業士：6人 ・青年林業士：11人
(3)かごしま材競争力向上促進事業（一部）	○かごしまJAS材の需要拡大を担う設計技術者等を対象に、セミナーを開催 ・非住宅建築セミナーの開催：1回（58名）
(4)建築関係者を対象とした木材利用の普及啓発	○他部局等が開催する研修会において、木材利用の取組紹介 ・市町村公立学校施設整備等説明会：1回（69人） ・農業農村整備事業設計積算担当者研修会：資料配付 ・建築技術職員等担当者研修会：1回（88人） ・建築技術講習会：12回（309人）



林業就業促進のための相談会
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



かごしま森の仕事体験セミナー
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



森林経営プランナー育成研修
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



技能講習・安全教育等
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



かごしま林業大学校
(林業担い手確保・育成総合対策事業)



非住宅建築セミナー
(かごしま材競争力向上促進事業)

10 特用林産物の振興（条例第 19 条関係）

特用林産物の生産拡大を図るため、担い手の確保・育成や生産基盤の整備、消費拡大の取組を一体的に進め、地域の特性を活かした特用林産物の産地づくりを推進した。

また、豊富な竹林資源を活かして地域の活性化を図るため、早掘りたけのこの生産体制の強化や竹材の有効活用を支援した。

主な取組等 生産者養成講座：12回（54人）
生産基盤等整備：枝物の樹林造成 5,800 本ほか機械導入等
竹林改良：11.01ha
竹林の管理路整備：441m

事業名	取組及び成果等
(1)かごしまの特用林産物産地づくり事業	○担い手づくり ・かごしま原木しいたけ生産者養成講座の開催：5回（19人） ・枝物生産者養成講座の開催：4回（19人） ・新規生産者の原木・種駒、穂木・育苗経費助成：原木 22,420 本、種駒 561 千個、穂木・育苗 5,768 本 ○生産体制づくり ・枝物 樹林造成（シキミ・ヒサカキ）：5,800 本 草刈機：1 台 ・原木しいたけ 乾燥機等：9 台、電気柵：1 式 ・えのきたけ 冷凍機器：1 台 ○需要づくり ・かごしま原木しいたけフェア等の開催 ・かごしまの農林水産物認証制度の周知及び取得促進 ・森のごちそうコンクールの開催：1 回 ・消費拡大推進のための食育支援：1 小学校
(2)活動火山周辺地域防災林業対策事業	○降灰除去施設の整備 ・降灰洗浄散水施設 動力噴霧器 7 台 高圧洗浄機 1 台 散水施設一式
(3)かごしまの竹で育む産地づくり事業	○担い手づくり ・たけのこ生産者養成講座の開催：3 回（16人） ○生産体制づくり ・竹林改良：11.01ha ・管理路：441m ○需要づくり ・竹製品まつりの開催：1 回 ・新たな竹製品の開発と普及・PR の取組支援：2 件
(4)林産物等振興対策事業	○生産流通情報の収集・提供 ・たけのこ・しいたけ等の生産流通情報の収集・提供 ・花木類等の生産流通情報の収集・提供
(5)しいたけ等振興資金貸付事業	○共販資金 ・乾しいたけの共販実績：12,991.3kg （運用件数：196件）
(6)きのこの生産資材導入支援事業	○コスト縮減等に取り組むきのこ生産者に対して、生産資材の価格上昇分の経費を支援 ・取組実施者：2 者



枝物生産者養成講座
(かごしまの特産林産物産地づくり事業)



原木・種駒購入の助成
(かごしまの特産林産物産地づくり事業)



原木しいたけフェア
(かごしまの特産林産物産地づくり事業)



森のごちそうコンクール
(かごしまの特産林産物産地づくり事業)



竹林改良
(かごしまの竹で育む産地づくり事業)



竹製品まつり
(かごしまの竹で育む産地づくり事業)

11 普及啓発及び木育の推進（条例第 20 条関係）

森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、県民が自ら企画・実施する学習・体験活動を支援し、県民参加による森林づくりを推進したほか、全国植樹祭（令和 11 年）の開催準備などを通じて、森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図った。

また、幼稚園等の子供たちが木の良さや利用の意義を学ぶ木育を実施するとともに、小・中学校や高等学校の児童・生徒に対して、森林環境教育を実施し、森林・林業の果たす役割や重要性について理解を深め、将来にわたって森林を守り育てる意識の醸成を図った。

主な取組等 九州森林の日植樹祭：参加者683人
小・中学校及び高等学校を対象とした森林環境教育：21校 934人
幼稚園等における木育活動：351回 参加者延べ 14,560 人

事業名	取組及び成果等
(1)森林とのふれあい推進事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業	○森林とのふれあいの場の提供 ・九州森林の日植樹祭の開催：683 人 ○森林・林業の体験活動への支援 ・森林の体験活動支援：延べ 5,675 人 ○森林づくり活動の広報 ・ポスターの作成・配布：500 部 ・リーフレットの作成・配布：5,000 部 ・ノベルティグッズ（木製うちわ）の作成・配布：500 枚 ・インターネット広告による広報：21日間（約 465 万回）
(2)森林環境教育推進事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業	○小・中学校を対象とした森林環境教育の実施（森林環境学習、植樹体験学習） ・実施校数：17校（児童・生徒 757人） ○高等学校を対象とした森林環境教育の実施（森林環境学習、木材生産・加工施設等の体験学習） ・実施校数：4校（生徒177人） ○森林環境教育指導者研修の実施 ・小・中学校の教職員等を対象に開催：3回（35人） ○学校環境緑化・学校林等活動コンクールの実施 ・学校環境緑化の部：18校 ・学校林等活動の部：5校
(3)みんなの森づくり県民税基金造成事業 ※みんなの森づくり県民税関係事業	○全国植樹祭（令和11年）の開催に向けた基金積立 ・全国植樹祭の開催に向けた基金積立：43,684 千円
(4)全国植樹祭開催準備事業	○全国植樹祭（令和11年）の開催に向けた準備 ・全国植樹祭準備委員会の開催：2回
(5)木とふれあう環境づくり推進事業（一部） ※みんなの森づくり県民税関係事業	○県産材の普及 ・「かごゆいテラス」における木製品の展示及びPR ・「かごしま木材まつり」の開催：約 8,500 人 ○木育の推進 ・木育インストラクターの養成：22人 ・木育活動の実施：351回（延べ 14,560 人） ・親子木工教室の開催：14回



もり
森林づくり活動の広報
(もり
森林とのふれあい推進事業)



九州森林の日植樹祭
(もり
森林とのふれあい推進事業)



植樹体験
(森林環境教育推進事業)



全国植樹祭準備委員会
(全国植樹祭開催準備事業)



木製品の展示・PR
(木とふれあう環境づくり推進事業)



木育インストラクターの養成
(木とふれあう環境づくり推進事業)

(参考) 林業の主要指標の推移

年 度	R3	R4	R5	R6 (対前年度比)	R7 (対前年度比)
木 材 生 産 量 (千m ³)	1,266	1,387	1,362	1,412 (104%)	調査中 (-)
林 産 物 生 産 額 (百万円)	19,806	20,612	19,119	20,454 (107%)	調査中 (-)
再 造 林 面 積 (ha)	837	1,004	1,134	1,242 (110%)	1,265 (102%)
県 産 材 輸 出 量 (千m ³)	257	279	302	363 (120%)	370 (102%)
県 産 材 輸 出 額 (百万円)	3,329	3,382	3,673	4,727 (129%)	4,763 (101%)
林 業 就 業 者 数 (人)	1,407	1,405	1,401	1,395 (100%)	調査中 (-)

Ⅱ みんなの森づくり県民税関係事業の取組状況〔令和7年度〕

1 制度の概要

(1) 税の目的

森林環境の保全及び森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成に関する施策に要する財源の確保

(2) 課税の仕組み

個人	現行の県民税均等割額に500円を加算
法人	現行の県民税均等割額に均等割額の5%相当額を加算

(3) みんなの森づくり県民税条例の適用期間

〔第1期〕平成17～21年度 〔第2期〕平成22～26年度 〔第3期〕平成27～令和元年度
〔第4期〕令和2～6年度 〔第5期〕令和7～11年度

(4) 令和7年度の税收見込額等（単位：千円）

区 分	3月補正後
税 収 見 込 額	464,299
徴 収 取 扱 費	18,332
関係事業への税充当額	445,967



2 関係事業

（単位：千円）

事業概要	3月補正後 予算額
1 森林にまなびふれあう推進事業 森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成を図るため、森林・林業に関する学習や体験活動への支援、森林環境教育の推進、自治会や企業などが行う森林づくりへの支援、木の良さを学ぶ木育を推進するとともに、全国植樹祭の開催に向けて基金を積み立てる。	114,442 (106,604) [7,838]
① 森林とのふれあい推進事業 ・森林にふれあう機会や森林整備等を体験する機会の提供 ・森林・林業に関する学習・体験活動への支援	21,865 (19,865) ※1 [2,000]
② 森林環境教育推進事業 ・児童・生徒等に対する森林環境教育の実施 ・学校環境緑化・緑の少年団活動への支援	6,234 (1,729) ※2 [4,505]
③ 多様な主体による森林づくり促進事業 ・企業の森林づくり活動の促進 ・森林ボランティアへの技術研修や若年層の森林ボランティア活動の促進	3,788 (2,677) ※1 [1,111]
④ 木とふれあう環境づくり推進事業 ・木育インストラクターの養成及び木育活動の実施 ・木の良さを実感できる木造施設の整備等への支援 ・新規性・デザイン性に優れた木製品開発への支援や県産材利用の普及	38,871 (38,871)
⑤ みんなの森づくり県民税基金造成事業 ・全国植樹祭の開催に向けた基金積立	43,684 (43,462) ※3 [222]
2 森林をまもりそだてる整備事業 森林環境の保全を図るため、再造林や間伐等の森林整備、立地条件等に応じた広葉樹の植栽、枯損木等の伐採整理などを支援する。	341,699 (339,363) [2,336]
① 育ててつなぐ森林づくり推進事業 ・人工林伐採跡地における再造林等への支援 ・間伐等の森林整備や路網整備への支援	269,564 (269,480) ※5 [84]
② 多様なニーズに応える森林づくり推進事業 ・花粉の少ない苗木や立地条件等に応じた広葉樹の植栽等への支援	39,883 (39,883)
③ 里山林等の維持・再生事業 ・里山林等における森林病害虫の防除、枯損木等の伐採・整理・除去などへの支援 ・地域住民が協働して行う里山林整備への支援	32,252 (30,000) ※4 [2,252]
合 計	456,141 (445,967) [10,174]

注) () はみんなの森づくり県民税充当額、※1 [] は第2世代交付金、※2 [] は環境保全基金、※3 [] は基金運用益、※4 [] は共生・協働の地域社会づくり基金、※5 [] は一般財源の充当額

みんなの森づくり県民税関係事業の主な取組状況

(1) ^{も り}森林にまなびふれあう推進事業

① ^{も り}森林とのふれあい推進事業

〔目的〕 森林にふれあう機会や森林整備を体験する機会を提供するとともに、森林・林業に関する学習や体験活動を支援します。

森林・林業の学習や体験活動
(製材・加工場の見学)



森林・林業の学習や体験活動
(森林の生物多様性についての学習)



^{も り}「九州森林の日」の活動



【主な実績】

区 分	第4期				第5期	計 (直近5年)
	R3	R4	R5	R6	R7	
森林・林業に関する学習や体験活動への支援 (助成件数)	29 件	34 件	32 件	33 件	46 件	174 件
(参加者数)	3,499 人	5,336 人	4,939 人	5,241 人	5,675 人	24,690 人

② 森林環境教育推進事業

〔目的〕 児童・生徒等に対する森林環境教育を実施するとともに、学校環境緑化や緑の少年団活動を支援します。

森林環境教育
(小学生：植樹体験)



森林環境教育
(中学生：木材加工施設の見学)



森林環境教育
(高校生：木質バイオマス発電施設の見学)



【主な実績】

区 分	第4期				第5期	計 (直近5年)
	R3	R4	R5	R6	R7	
小・中学校等の児童・生徒等に対する森林環境教育の実施 (実施校数)	17 校	20 校	20 校	20 校	21 校	98 校
(参加者数)	1,536 人	1,097 人	1,533 人	902 人	934 人	6,002 人

③ 多様な主体による森林づくり促進事業

〔目的〕 森林づくり活動に取り組む企業への支援、森林ボランティア技術研修を実施するとともに、若年層の森林ボランティア活動を促進します。

企業の森林づくり活動
(企業による植栽)



森林ボランティア技術研修
(チェーンソーの取扱)



若年層の森林ボランティア活動
(森林ボランティア活動への学生参加)



【主な実績】

区 分	第4期				第5期	計 (直近5年)
	R3	R4	R5	R6	R7	
森林ボランティア技術研修の実施 (参加者数)	135 人	173 人	171 人	151 人	144 人	774 人

④ 木とふれあう環境づくり推進事業

〔目的〕 木育インストラクターの養成など木育の実施を支援するとともに、木の良さを実感できる木造施設等の整備や新規性・デザイン性に優れた木製品開発の支援、県産材利用の普及を行います。

木育インストラクターの活動状況



木造施設等の整備
(保育施設の木造化)



木製品の開発
(スマートフォン用木製スピーカー)



【主な実績】

区 分	第4期				第5期	計 (直近5年)
	R3	R4	R5	R6	R7	
木育インストラクターの養成 (養成数)	15 人	14 人	22 人	24 人	22 人	97 人
木育教材等の導入への支援 (助成件数)	1 件	3 件	1 件	5 件	—	10 件
木造施設等の整備への支援 (助成件数)	10 件	9 件	12 件	12 件	11 件	54 件
木製品の開発への支援 (助成件数)	2 件	2 件	3 件	2 件	3 件	12 件

※「木育教材等の導入への支援」はR6まで

⑤ みんなの森づくり県民税基金造成事業

〔目的〕 全国植樹祭（令和11年）の開催に向けた基金積立を行います。

【主な実績】

区 分	第5期
	R7
全国植樹祭に向けた基金積立	43,684 千円

（参 考）全国植樹祭開催準備事業

【主な実績】全国植樹祭準備委員会の開催（2回）

第1回準備委員会の開催



第2回準備委員会の開催



(2) ^{も り}森林をまもりそだてる整備事業

① 育ててつなぐ^{も り}森林づくり推進事業

〔目的〕 人工林伐採跡地における再造林等を支援するとともに、多様で健全な森林を育成するための間伐等の森林整備や路網整備等を支援します。

人工林伐採跡地の再造林



間伐された森林



作業路網等の整備



【主な実績】

区 分	第5期	
	R7	
再造林への支援	（面積）	761 ha
間伐等への支援	（面積）	426 ha
作業路網等の整備への支援	（延長）	14,306 m

② 多様なニーズに応える森林づくり推進事業

〔目的〕 森林に対する県民の多様なニーズに応え、花粉の少ない苗木の植栽や、立地条件等に応じた針広混交林化や広葉樹林化等の取組を支援します。
※R7からの取組

花粉の少ない苗木の植栽



広葉樹林の植栽



針広混交林化に向けた誘導伐



【主な実績】

区 分		第5期
		R7
再造林への支援(花粉の少ない苗木)	(面積)	325 ha
再造林への支援(広葉樹)	(面積)	11 ha
針広混交林誘導への支援	(面積)	2 ha

③ 里山林等の維持・再生事業

〔目的〕 里山林等における森林病虫害の防除、雑木竹林の伐採整理や倒伏のおそれのある枯損木等の伐採整理等、地域住民が協働して行う里山林整備を支援します。

森林病虫害等の防除への支援



枯損木等の伐採・除去への支援



地域住民が協働して行う里山林整備



【主な実績】

区 分		第5期
		R7
森林病虫害等の防除への支援	(面積)	5.70 ha
枯損木等の伐倒・防除への支援	(材積)	331 m ³
地域住民が協働して行う里山林整備(下草刈等)への支援	(箇所数)	5 箇所